

2024 年度 ニチキッズ長崎新地保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月20日（月）～2月10日（月）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月21日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	子ども達のおもいきりがよく発揮できた一年だった。 子ども達の世界に没頭し、一つのものに創造力を膨らませ、子ども達同士でおもいきり・いきいき・のびのびと自らを表現することができた。
子どもの発達援助	食事マナー・衣服の着脱・トイレトレーニングなど、子どもの育ちに欠かせない発達を細やかに援助することができた。身体発達を促すために戸外活動も積極的に行った。気になる子への対応については、都度、MTGなどを実施し全体で話し合い人的・物的環境を変えながら対応ができた。
保護者に対する支援	今年度は保護者懇談会を綿密に計画し、事前にアンケートを行うことで保護者の悩みや聞きたいことなど質疑応答を十分に行うことができた。また、保護者同士でも情報交換を設ける良い場となった。保護者満足を向上させるために年度末アンケートを実施し園の安定運営に努める。
保育を支える組織的基盤	クラス MTG を踏まえ職員会議を行うなど、各クラスの子どもの様子や共有事項・行事における意見交換など職員全体で数回に渡り話し合うことで、業務の効率化や平等化・質の高い保育の提供ができたように思う。部分的にみて保育の統一化が必要な面と業務内容によっては偏りもあるため、次年度の課題として検討していく。

総評
今年度は新しく日・祝日開所を試み、イベントなどを設定し案内の上、受入れを行うようにした。週7日開所を実施することで、職員全体が集まりづらく MTG が思うように進められなかったり情報伝達が行き届かなかったり、連携がうまくいかないなどの弊害が生じたが、何が問題か・どうすると良いかの課題・改善を考え実践することにより、同じ方向や目標を意識した保育を務めることができ、全体的に成長したように思う。まだ、馴染むまで時間を要する面もあるが、都度、PDCA サイクルを意識した行動を起こしていきたい。保護者参加行事は懇談会を初めとして、季節の行事全てに満足のいく結果を残すことができた。保護者アンケートを通して更にブラッシュアップし、より良い保育を提供できるよう努めていく。子どもの発達を支援する保育については、特に2歳児クラスで年間の発達を意識し、トイレトレーニング・着脱・歯磨き・食事マナー（箸使い）などを丁寧に進めていくことで生活全般を自分でできるようになったのは職員の努力の賜物だと思う。職員数は充実していたため、何事もフルパワーで望むことができたとともに子ども達も伸び伸びと自分を表現できた一年だった。